

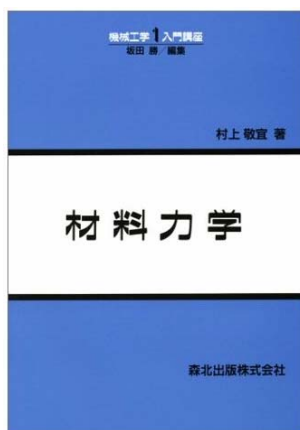


とれたて新刊情報&図書館からのお知らせ

品川キャンパス図書館発行
2009年 NO.3
(2009年7月発行)



先生方のおすすめ本



稲村先生のおすすめ

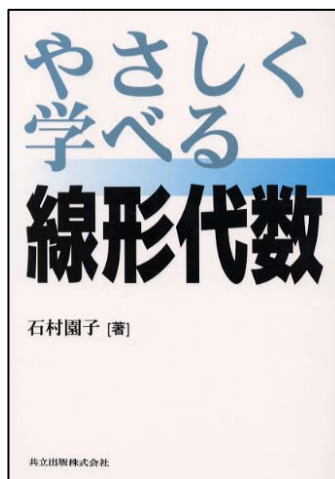
『材料力学（機械工学入門講座1）』（森北出版）

材料力学で扱う現象の考え方をとても丁寧に説明しています。例題においても問題の本質の理解に重点を置いて、基本事項を丁寧に解説しています。材料力学を自習したり予習復習したりするのに適したテキストです。

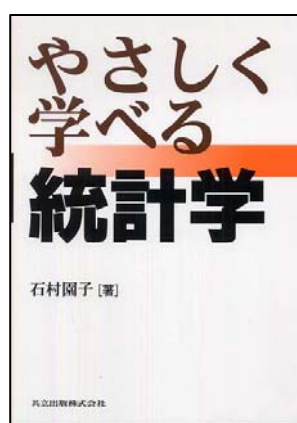
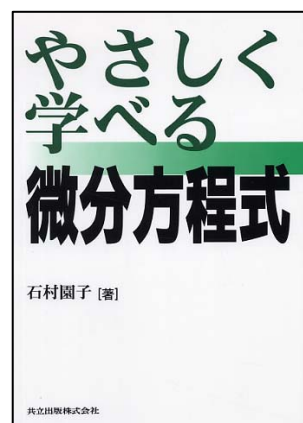
篠原先生のおすすめ

『やさしく学べる線形代数』（共立出版）

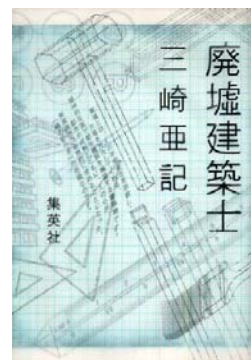
簡単そうなタイトルにつられて、数学の本を買い、途中で読むことを挫折した人はたくさんいると思いますが、この本は、タイトル通りとてもやさしく親切な本です。理論の説明も図入りで丁寧に、計算のコツまで書いてあります。



同じシリーズの「やさしく学べる微分方程式」「やさしく学べる統計学」もお薦めいただきました。



新刊紹介

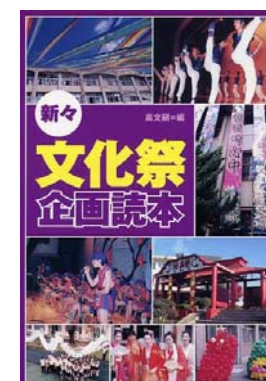


『廃墟建築士』

表題作のほか、4つの作品が収録されています。ちょっと不思議な「建物」をめぐる、ちょっと不思議な物語。ダ・ヴィンチ編集長の大的オススメ本。作者は、市役所に勤務しながら作家デビューした男性です。

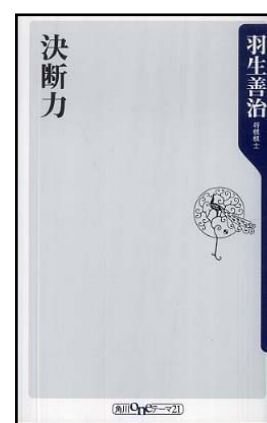
『新々 文化祭企画読本』

高専祭に向けての参考に。他にも『文化祭展示・装飾ハンドブック』『人を集めるマニュアル：0円広報と手作りイベント』などを揃えました。



中 小企業経営者が学生に薦める資料（第3弾）展示中

経営塾の授業にご協力いただいている中小企業家同友会より、多数の資料をご寄贈いただきました。日本のものづくりに関する資料や、グローバル経済、歴史関係の資料など、多くの分野にまたがっています。今回はその中から2冊をご紹介します。



『決断力』 羽生善治

最近も、様々な人の書く「決断力」が話題ですが、この本は2005年に刊行され話題になった新書です。第5章のタイトル「才能とは、継続できる情熱である」という言葉に頷く人も多いのでは？



『プルーストとイカ』

タイトルと表紙のイラストは、何を象徴するのか？副題のように、著者の専門である認知神経科学からの考察や、プルーストの著書からの引用など、難しいお話でもあるのですが、なかなか新鮮な一冊です。